

THE CHARM OF JAPANESE PAINTING



大解剖!

日本画の三日月

— はじめての日本画入門 —

2021.11.20 [土] ▶ 2022.1.23 [日] 開館時間 9:30 ▶ 17:00 ※入館は閉館30分前まで

■休館日：毎週月曜日(ただし1月10日は開館)、1月11日(火) 年末休館/12月29日(水)～31日(金) 年始休館/1月4日(月)～6日(水)

■入館料：一般730(650)円、大学生510(460)円、高校生以下は無料

※()内は20名以上の団体割引料金 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、日光市公共施設使用料免除カードの交付を受けた方とその付き添いの方1名は無料

※第3日曜日「家庭の日」(11月21日、12月19日、1月16日)は、大学生は無料 ※1月1日(土・祝)は入館無料

■主催：公益財団法人 小杉放菴記念日光美術館、日光市、日光市教育委員会

① 小杉放菴《辛夷にうそ》(部分) 1940年代前半 ② 小杉放菴《柿の実図》(部分) 1934年頃 ③ 小杉放菴《桔梗に鶉》(部分) 1940-1950年代 ④ 小杉未醒(放菴)《戌年三月図》(部分) 1910年
⑤ 小杉放菴《良寛》(部分) 1950-1960年代 ⑥ 小杉未醒(放菴)《中国神話図》(部分) 1916年頃 ⑦ 小杉放菴《寒山拾得》(部分) 1950-1960年代
⑧ 小杉未醒(放菴)《椿図》(部分) 1925年頃 ⑨ 小杉未醒(放菴)《虎溪三笑》(部分) 1918年頃 作品はすべて小杉放菴記念日光美術館蔵

KOSUGI HOAN
MUSEUM OF ART,
NIKKO



小杉放菴記念日光美術館

新型コロナウイルス感染症の状況により、会期等が変更になる可能性があります。
お出かけ前に、当館ホームページをご確認いただきますよう、お願い申し上げます。

近代に西洋画と対する概念として生まれた「日本画」は、今もなお進化を続けています。彩色には岩絵具や墨、支持体には絹や紙、表装には軸・額・屏風・巻子と、その技法や形式は実に多岐にわたります。

1997年に開館した当館は、小杉放菴(1881-1964)の作品を中心に近代日本画の収集に努めてまいりました。そもそも、西洋画から画家としての道を歩み始めた放菴ですが、30歳頃に日本画の制作に軸足を移し、その後、麻紙と出会ったことにより、独自の画風を切り拓きました。

さらに、2000年代には、美術大学の油画科を卒業しながらも、日本画の画材・岩絵具を用いて制作する菊地武彦(1960-)や、自らを「超・日本画家」と称し、アクリル絵具など現代に生まれた画材を用いて制作する間島秀徳(1960-)など、現代のアートシーンを代表する画家の作品を収蔵する機会にも恵まれました。

本展は、当館所蔵の近代から現代に至る日本画を、「支持体」「色」「表装」の3つの視点から紹介することにより、その広く深い魅力に迫るものです。

本紙と表装で一つの風景を作り出す



小杉放菴
《柳》1940年代、紙本・着色、軸装

絹と紙、同じ墨画でもどう違う？



小杉放菴
《清風明月》1930年代、絹本・着色、軸装



小杉放菴
《竹雨》1937年頃、紙本・着色、軸装



菊地武彦
《線の気韻1993-9》
1993年、紙本・着色、パネル

岩絵具に魅せられて



間島秀徳
《Kinesis No.407 (Bakufu Un)》
2009年、紙・墨・顔料など、パネル

超・日本画家、ここに現る

作品はすべて小杉放菴記念日光美術館蔵

【会期中のイベント】

担当学芸員によるギャラリートーク ※予約不要・要入館料
■11月21日(日)、12月19日(日)、1月16日(日)
■各日11時～(各回1時間程度)

ミニコンサート「新春 邦楽の調べ」

■1月2日(日)13時30分～/15時30分～(各回30分程度)
■出演：津上弘道氏(尺八演奏家) 藤重奈那子氏(箏・地歌三味線演奏家)
■曲目：春の海 五段砧 ほか ■参加費：無料

【次回予告】

山水百景
■2022年1月29日(土)～4月3日(日)

新型コロナウイルス感染症の状況により、会期等が変更になる可能性があります。お出かけ前に、当館ホームページをご確認いただきますよう、お願い申し上げます。

【交通案内】

電車/東武日光駅、JR日光駅から清滝・細尾・中禅寺・湯元、西参道(東照宮)方面行きバス5分「神橋」停留所より徒歩3分
車/日光宇都宮道路・日光インターから約2km。併設の市営駐車場をご利用ください。美術館受付で駐車券を提示していただくと、1時間まで無料となります。



小杉放菴記念日光美術館

〒321-1431 栃木県日光市山内2388-3
Tel: 0288-50-1200 <https://www.khmoan.jp/>

